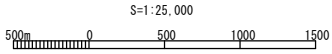
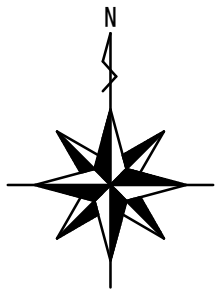
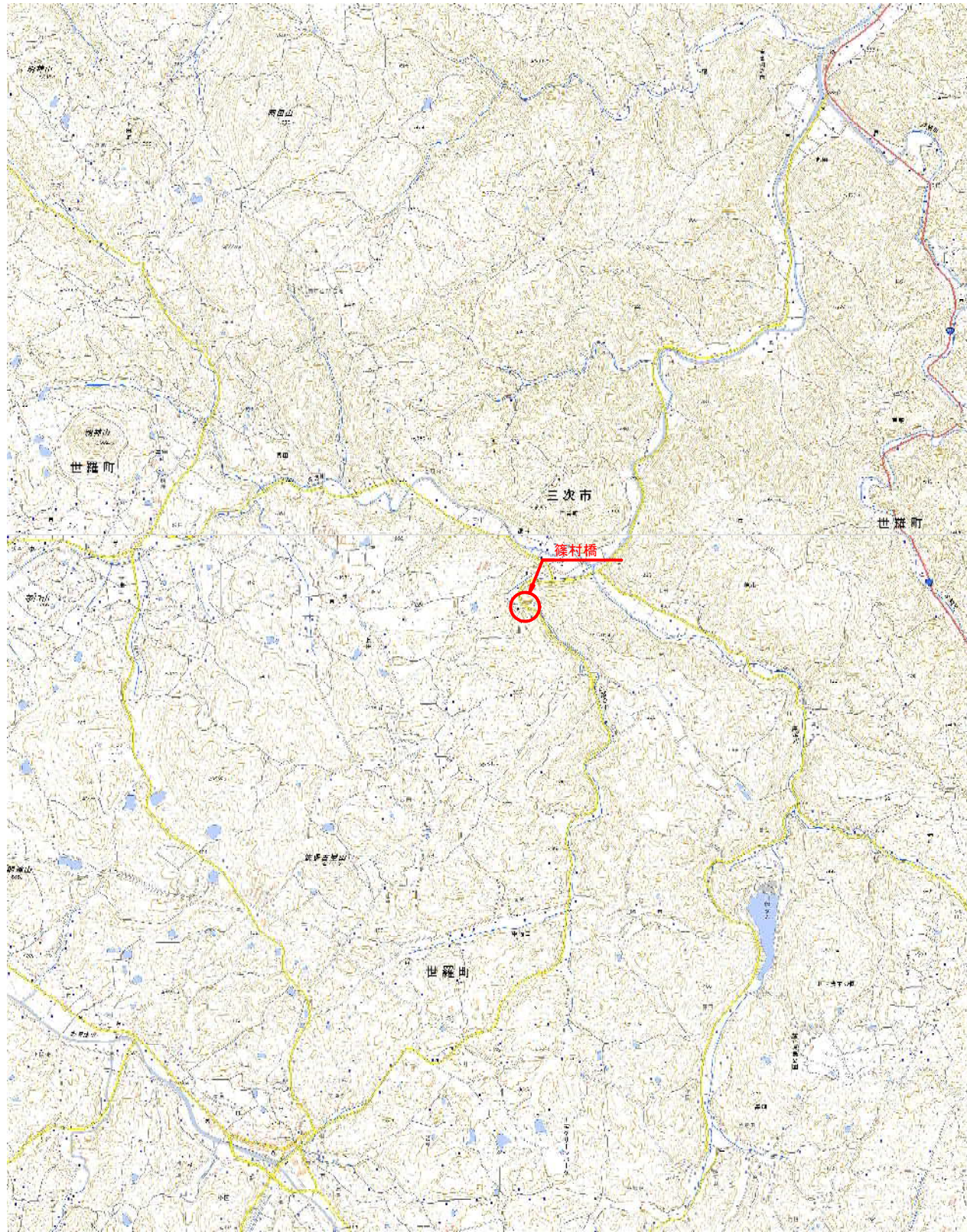


位置図

S=1:25000



国土地理院発行 地形図「備後小国」「吉舎」

【篠村橋】

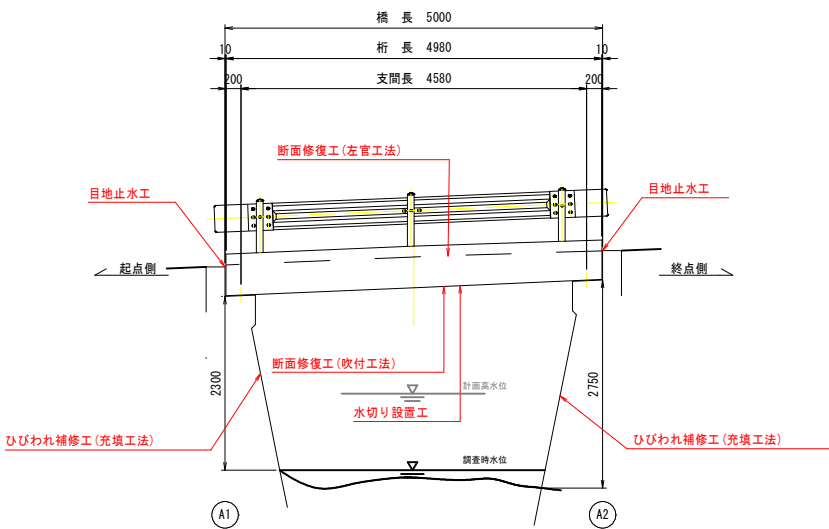
工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	位置図		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:25000	図面番号	1 / 7
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三上市 建設部 土木課		



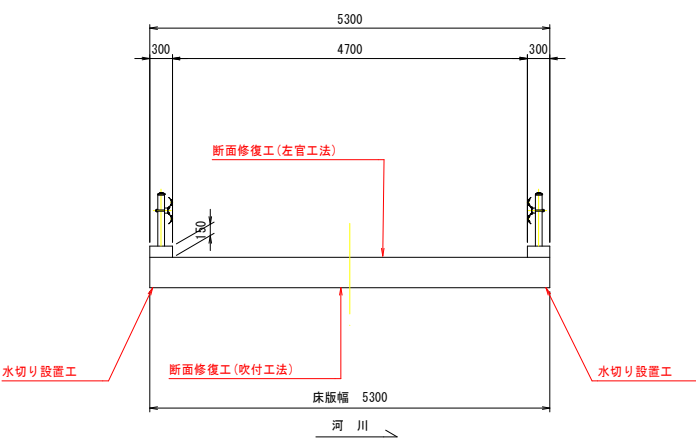
篠村橋 補修一般図

S=1:50

側面図



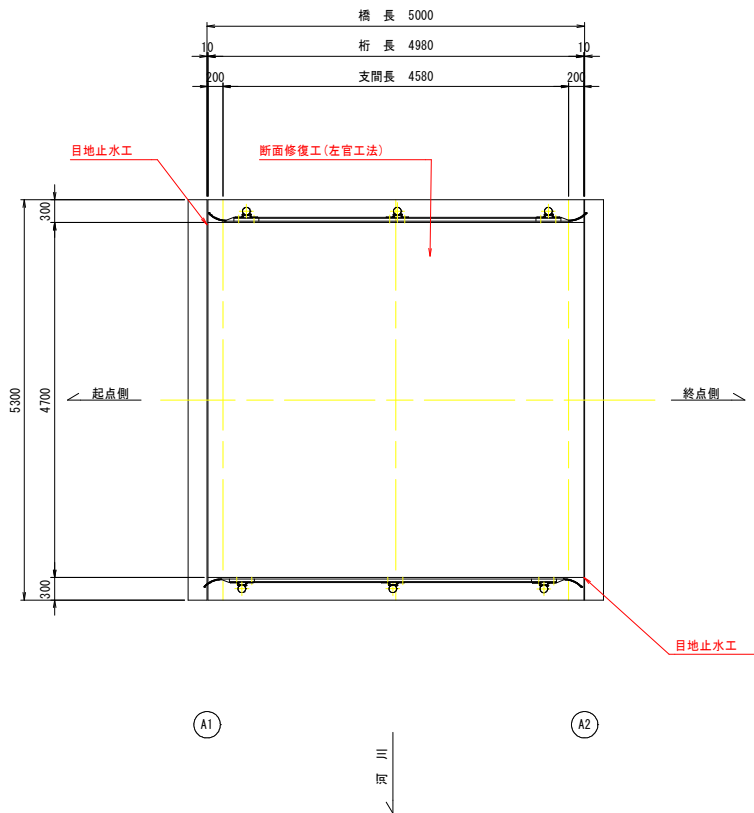
標準断面図



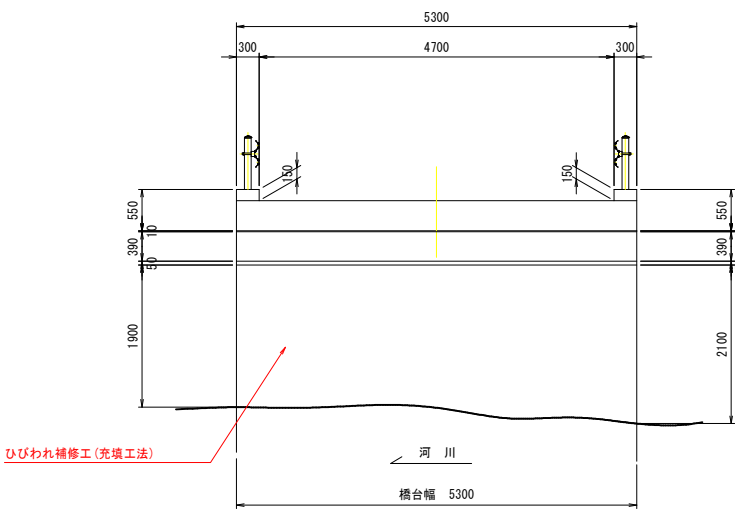
補修項目一覧表

部 位		工 種	損傷判定区分
上部工	床版	断面修復工(吹付工法)	C1, C2
		水切り設置工	C1, C2
下部工	A1・A2橋台	ひびわれ補修工(充填工法)	C1
路上	舗装	断面修復工(左官工法)	C1
	伸縮装置	目地止水工	C1

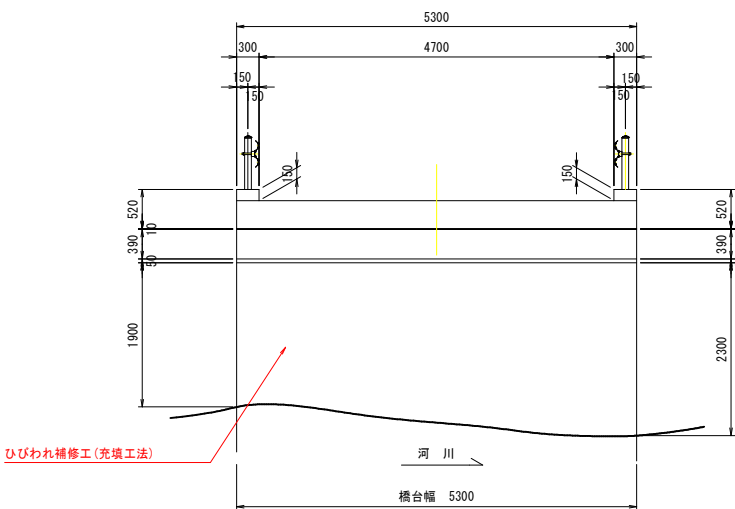
平面図



A1橋台



A2橋台



注記)

- 1) 本図は、橋梁定期点検調査を基に復元した。
- 2) 支承については固定、可動が現地計測で特定できなかった為想定とした。
- 3) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

【篠村橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修一般図		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:50	図面番号	2 / 7
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

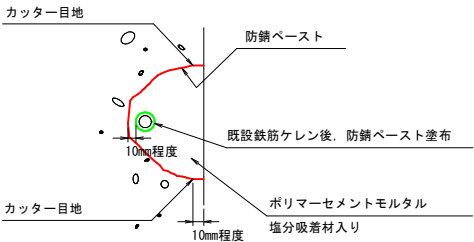
篠村橋 補修図(その1)

S=1:30

1径間（桁下面）

断面修復工（吹付工法）, 水切り設置工

断面修復工詳細図（吹付工法）

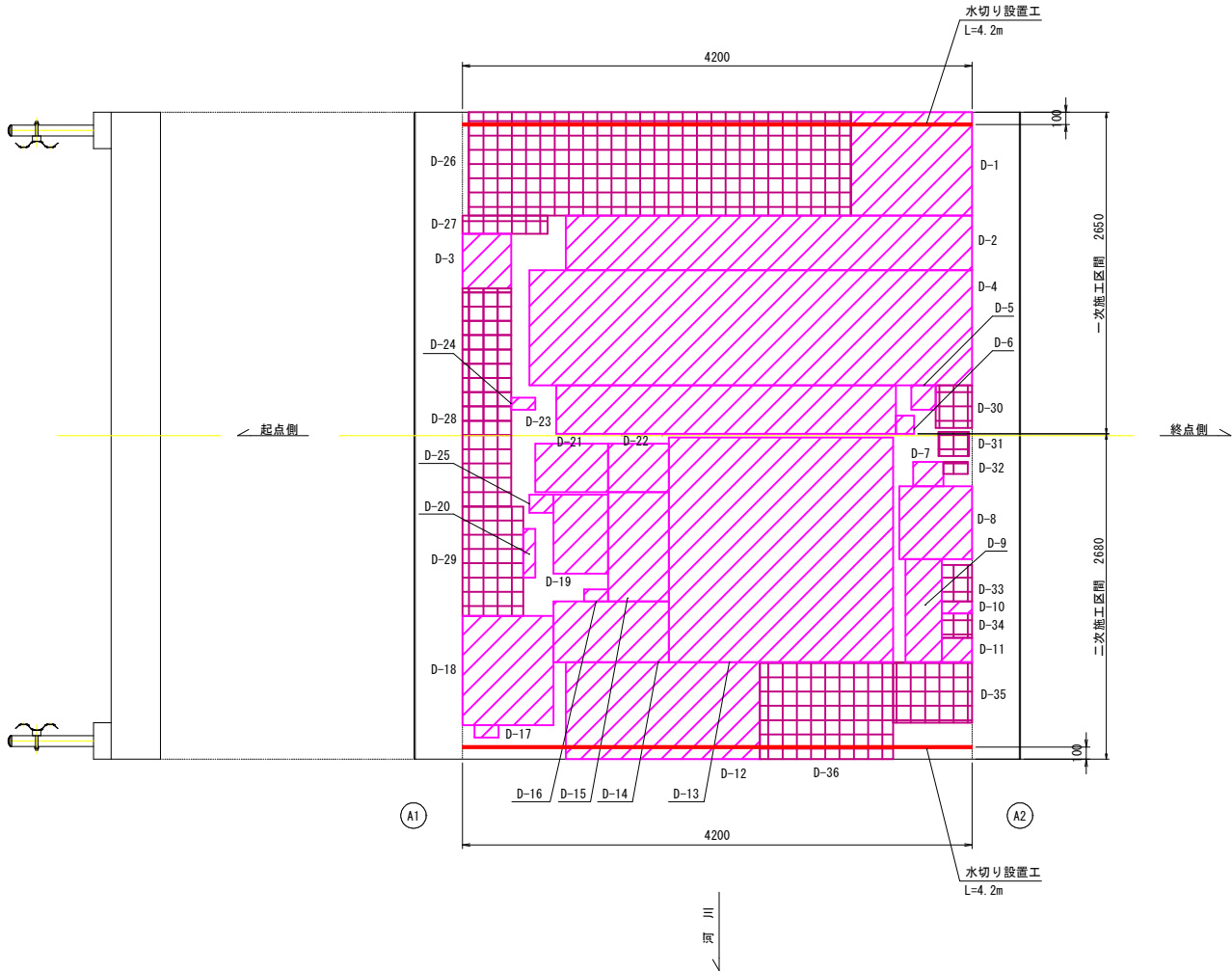


【断面修復工】

- ※施工時には劣化部位を再確認の後、はつり範囲を決定すること。
- ※はつり厚は、劣化部位の状況により調整を行うこと。
- ※数量算出条件
- ・はつり深さ 50mm
- ※腐食鉄筋のケレンに伴い鉄筋断面が著しく減少した箇所（25%以下）は、新たに同径の鉄筋を追加配置すること。
- ※鉄筋を追加する場合は、既設鉄筋に350以上継ぎ手長を設けること。

断面修復工数量表（吹付工法）

損傷 番号	損傷	損傷範囲			損傷面積 m2	断面修復材 体積 m3
		短辺 m	長辺 m	深さ mm		
上部工（主構）						
D-1	うき	0.85	1.00	50	0.8500	0.04250
D-2	うき	0.45	3.35	50	1.5080	0.07540
D-3	うき	0.40	0.45	50	0.1800	0.00900
D-4	うき	0.95	3.65	50	3.4680	0.17340
D-5	うき	0.20	0.20	50	0.0400	0.00200
D-6	うき	0.15	0.15	50	0.0230	0.00115
D-7	うき	0.20	0.25	50	0.0500	0.00250
D-8	うき	0.60	0.60	50	0.3600	0.01800
D-9	うき	0.30	0.85	50	0.2550	0.01275
D-10	うき	0.10	0.25	50	0.0250	0.00125
D-11	うき	0.20	0.25	50	0.0500	0.00250
D-12	うき	0.80	1.60	50	1.2800	0.06400
D-13	うき	1.85	1.85	50	3.4230	0.17115
D-14	うき	0.45	0.95	50	0.4280	0.02140
D-15	うき	0.50	0.90	50	0.4500	0.02250
D-16	うき	0.10	0.20	50	0.0200	0.00100
D-17	うき	0.10	0.20	50	0.0200	0.00100
D-18	うき	0.75	0.90	50	0.6750	0.03375
D-19	うき	0.45	0.65	50	0.2930	0.01465
D-20	うき	0.10	0.40	50	0.0400	0.00200
D-21	うき	0.40	0.60	50	0.2400	0.01200
D-22	うき	0.40	0.50	50	0.2000	0.01000
D-23	うき	0.40	2.80	50	1.1200	0.05600
D-24	うき	0.10	0.20	50	0.0200	0.00100
D-25	うき	0.15	0.20	50	0.0300	0.00150
D-26	鉄筋露出	0.85	3.15	50	2.6780	0.13390
D-27	鉄筋露出	0.15	0.70	55	0.1050	0.00525
D-28	鉄筋露出	0.40	1.80	50	0.7200	0.03600
D-29	鉄筋露出	0.50	0.90	50	0.4500	0.02250
D-30	鉄筋露出	0.30	0.35	50	0.1050	0.00525
D-31	鉄筋露出	0.20	0.25	50	0.0500	0.00250
D-32	鉄筋露出	0.10	0.20	50	0.0200	0.00100
D-33	鉄筋露出	0.25	0.30	50	0.0750	0.00375
D-34	鉄筋露出	0.20	0.25	50	0.0500	0.00250
D-35	鉄筋露出	0.50	0.65	50	0.3250	0.01625
D-36	鉄筋露出	0.80	1.10	50	0.8800	0.04400
合計					20.5060	1.02530



凡 例

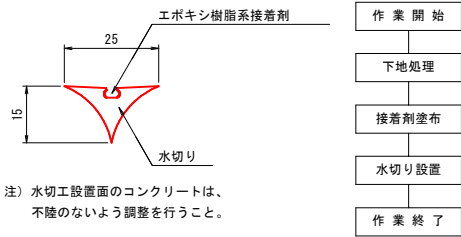
（損傷の形状寸法の単位はmmとする。）

表 示	損傷の種類
	腐食
	防食機能の劣化
	ひびわれ（開口幅0.2mm未満）
	ひびわれ（開口幅0.2mm以上0.5mm未満）
	ひびわれ（開口幅0.5mm以上1.0mm未満）
	ひびわれ（開口幅1.0mm以上）
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	うき
	その他
	豆板・空洞
	路面のクラック
	漏水・滞水
	変形・欠損
	土砂詰まり・堆積
	補修済及び健全

水切り詳細図

（水切りアイドリップ同等品）

S=1:1



水切り設置工 数量表

1橋当り

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
水切り	25×15	m	8.40	

【篠村橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その1)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:30, 1:1	図面番号	3 / 7
会社名	中電技術コンサルティング株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

注記)

- 1) 本図は、橋梁定期点検調査、現地調査を基に復元した。
- 2) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

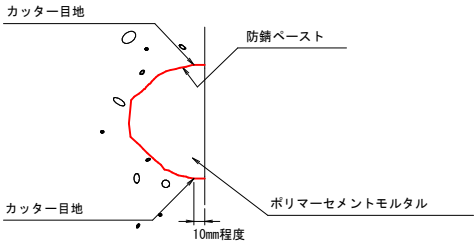
篠村橋 補修図(その2)

S=1:30

1径間（橋面）

断面修復工（左官工法）, 目地止水工

断面修復工詳細図（左官工法）



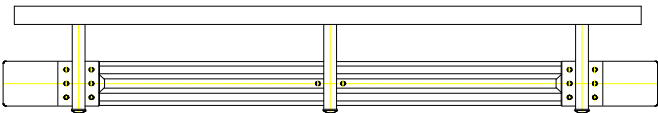
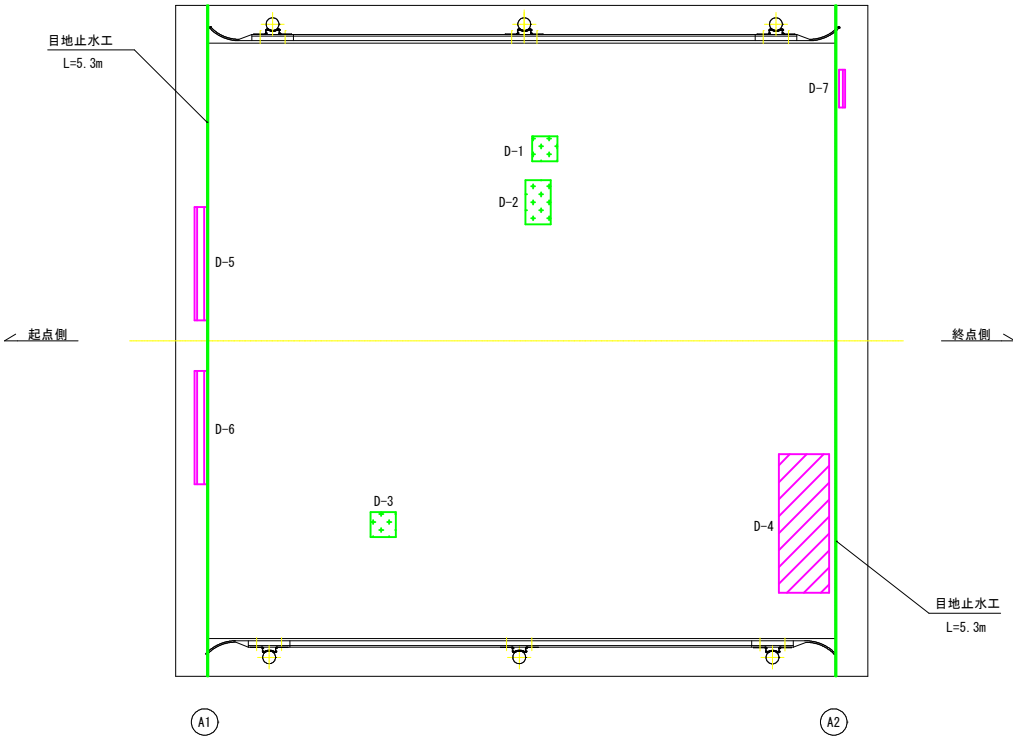
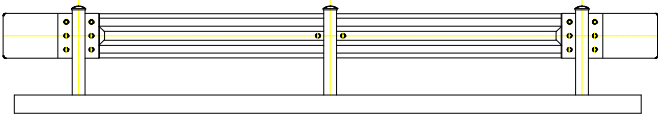
【断面修復工】  
※施工時には劣化部位を再確認の後、はつり範囲を決定  
すること。  
※はつり厚は、劣化部位の状況により調整を行うこと。  
※数量算出条件  
・はつり深さ 50mm

断面修復工数量表（左官工法）

損傷 番号	損傷	損傷範囲			損傷面積 m2	断面修復材 体積 m3
		短辺 m	長辺 m	深さ mm		
上部工（舗装）						
D-1	路面の凹凸	0.20	0.20	50	0.0400	0.00200
D-2	路面の凹凸	0.20	0.35	50	0.0700	0.00350
D-3	路面の凹凸	0.20	0.20	50	0.0400	0.00200
D-4	うき	0.40	1.10	50	0.4400	0.02200
合計					0.5900	0.0295

断面修復工数量表（左官工法）

損傷 番号	損傷	損傷範囲			損傷面積 m2	断面修復材 体積 m3
		短辺 m	長辺 m	深さ mm		
上部工（躯体）						
D-5	欠損	0.10	0.90	50	0.0900	0.00450
D-6	欠損	0.10	0.90	50	0.0900	0.00450
D-7	欠損	0.05	0.30	50	0.0150	0.00075
合計					0.1950	0.00975



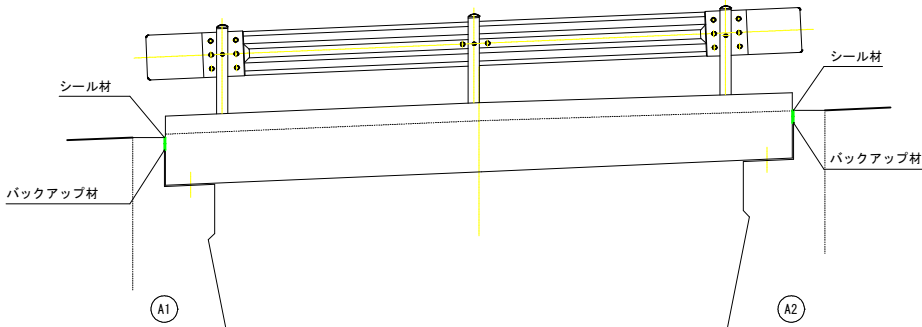
凡 例

（損傷の形状寸法の単位はmmとする。）

表 示	損傷の種類
	腐食
	防食機能の劣化
	ひびわれ（開口幅0.2mm未満）
	ひびわれ（開口幅0.2mm以上0.5mm未満）
	ひびわれ（開口幅0.5mm以上1.0mm未満）
	ひびわれ（開口幅1.0mm以上）
	剝離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	うき
	その他
	豆板・空洞
	路面のクラック
	漏水・滞水
	変形・欠損
	土砂詰まり・堆積
	補修済及び健全

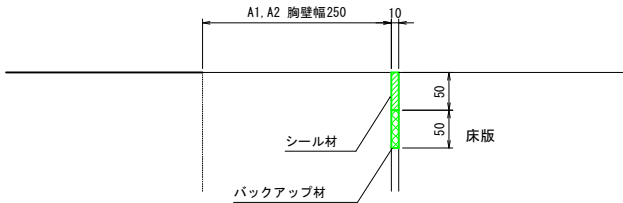
側面図

S=1:30



目地部止水工詳細図

S=1:5



目地止水工数量表

細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
シーリング材	変性シリコン	?	5.3	
バックアップ材		?	5.3	

【篠村橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その2)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:30, 1:5	図面番号	4 / 7
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

注記)  
1) 本図は、橋梁定期点検調査、現地調査を基に復元した。  
2) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

篠村橋 補修図(その3)

S=1:30

下部工 (A1橋台)

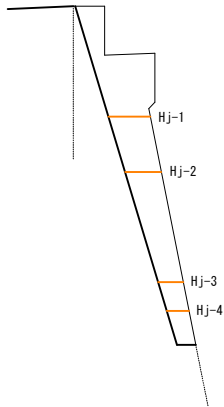
ひびわれ補修工(充填工法)

凡 例

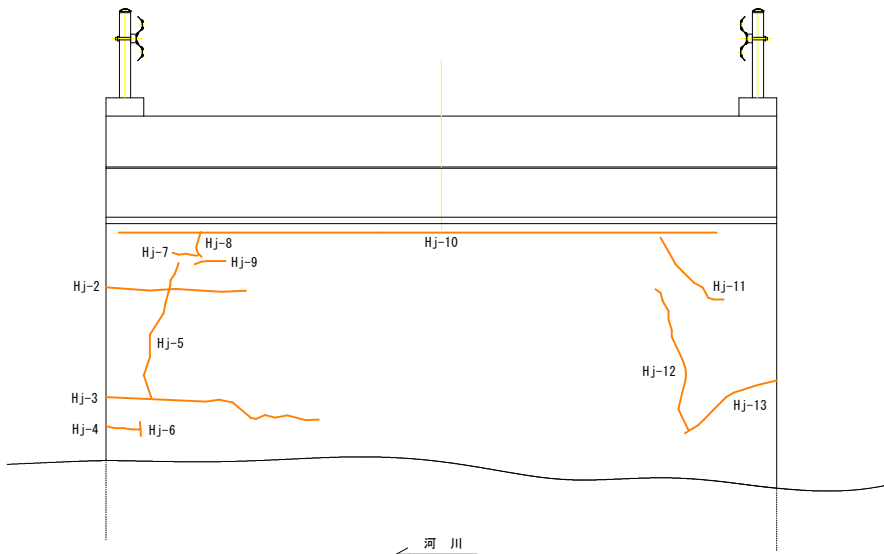
(損傷の形状寸法の単位はmmとする。)

表 示	損傷の種類
	腐食
	防食機能の劣化
	ひびわれ (開口幅0.2mm未満)
	ひびわれ (開口幅0.2mm以上0.5mm未満)
	ひびわれ (開口幅0.5mm以上1.0mm未満)
	ひびわれ (開口幅1.0mm以上)
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	うき
	その他
	豆板・空洞
	路面のクラック
	漏水・滞水
	変形・欠損
	土砂詰まり・堆積
	補修済及び健全

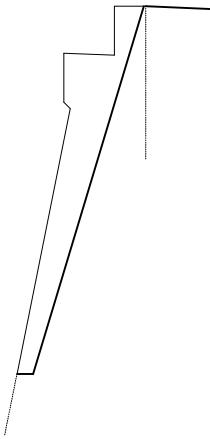
側面図



正面図

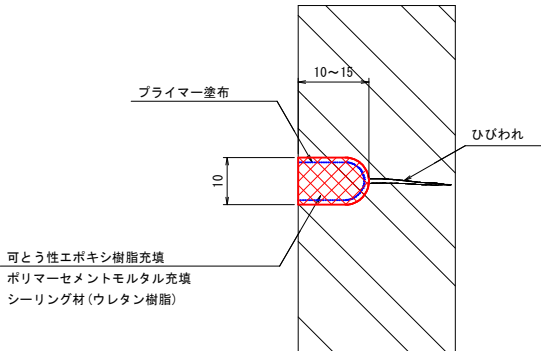


側面図



ひびわれ充填工詳細図

(ひびわれ幅: 1.0mm以上)



ひびわれ充填工数量表

損傷 番号	損傷	損傷範囲	
		ひびわれ 幅 (mm)	延長 (mm)
下部工 (A1橋台)			
Hj-1	ひびわれ	1.00	350
Hj-2	ひびわれ	4.00	1400
Hj-3	ひびわれ	2.20	1900
Hj-4	ひびわれ	1.00	450
Hj-5	ひびわれ	1.70	1100
Hj-6	ひびわれ	1.00	100
Hj-7	ひびわれ	1.00	200
Hj-8	ひびわれ	1.90	200
Hj-9	ひびわれ	1.00	250
Hj-10	ひびわれ	5.00	4750
Hj-11	ひびわれ	1.20	700
Hj-12	ひびわれ	1.00	1150
Hj-13	ひびわれ	5.00	900
合計			13450

【篠村橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その3)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:30	図面番号	5 / 7
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

注記)  
1) 本図は、橋梁定期点検調査、現地調査を基に復元した。  
2) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

篠村橋 補修図(その4)

S=1:30

下部工 (A2橋台)

ひびわれ補修工(充填工法)

側面図

正面図

側面図

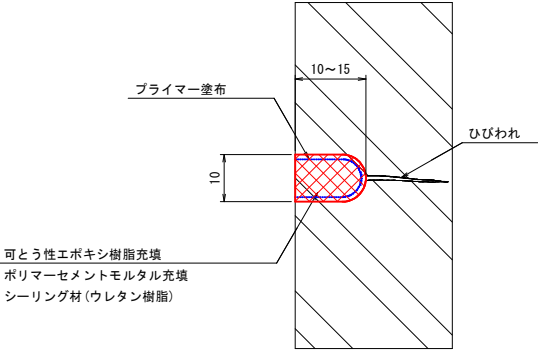
凡 例

(損傷の形状寸法の単位はmmとする。)

表 示	損傷の種類
	腐食
	防食機能の劣化
	ひびわれ (開口幅0.2mm未満)
	ひびわれ (開口幅0.2mm以上0.5mm未満)
	ひびわれ (開口幅0.5mm以上1.0mm未満)
	ひびわれ (開口幅1.0mm以上)
	剝離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	うき
	その他
	豆板・空洞
	路面のクラック
	漏水・滞水
	変形・欠損
	土砂詰まり・堆積
	補修済及び健全

ひびわれ充填工詳細図

(ひびわれ幅: 1.0mm以上)



ひびわれ充填工数量表

損傷 番号	損傷	損傷範囲	
		ひびわれ 幅 (mm)	延長 (mm)
下部工 (A2橋台)			
Hj-1	ひびわれ	1.50	3350
合計			3350

【篠村橋】

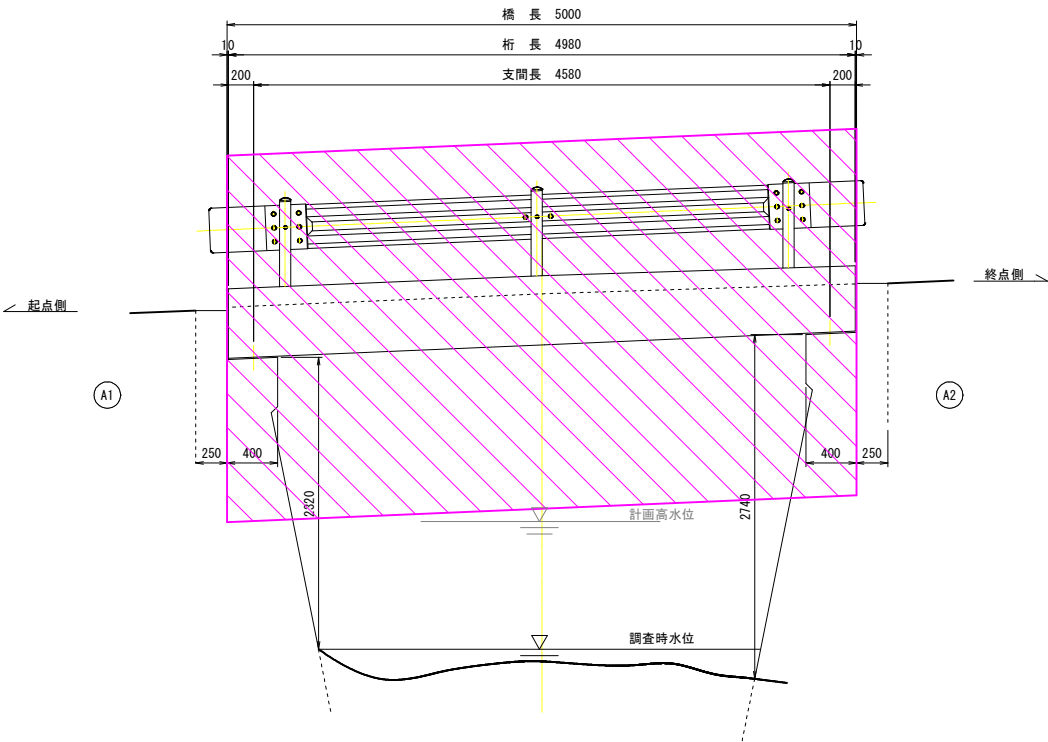
工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その4)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:30	図面番号	6 / 7
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

注記)  
1) 本図は、橋梁定期点検調査、現地調査を基に復元した。  
2) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

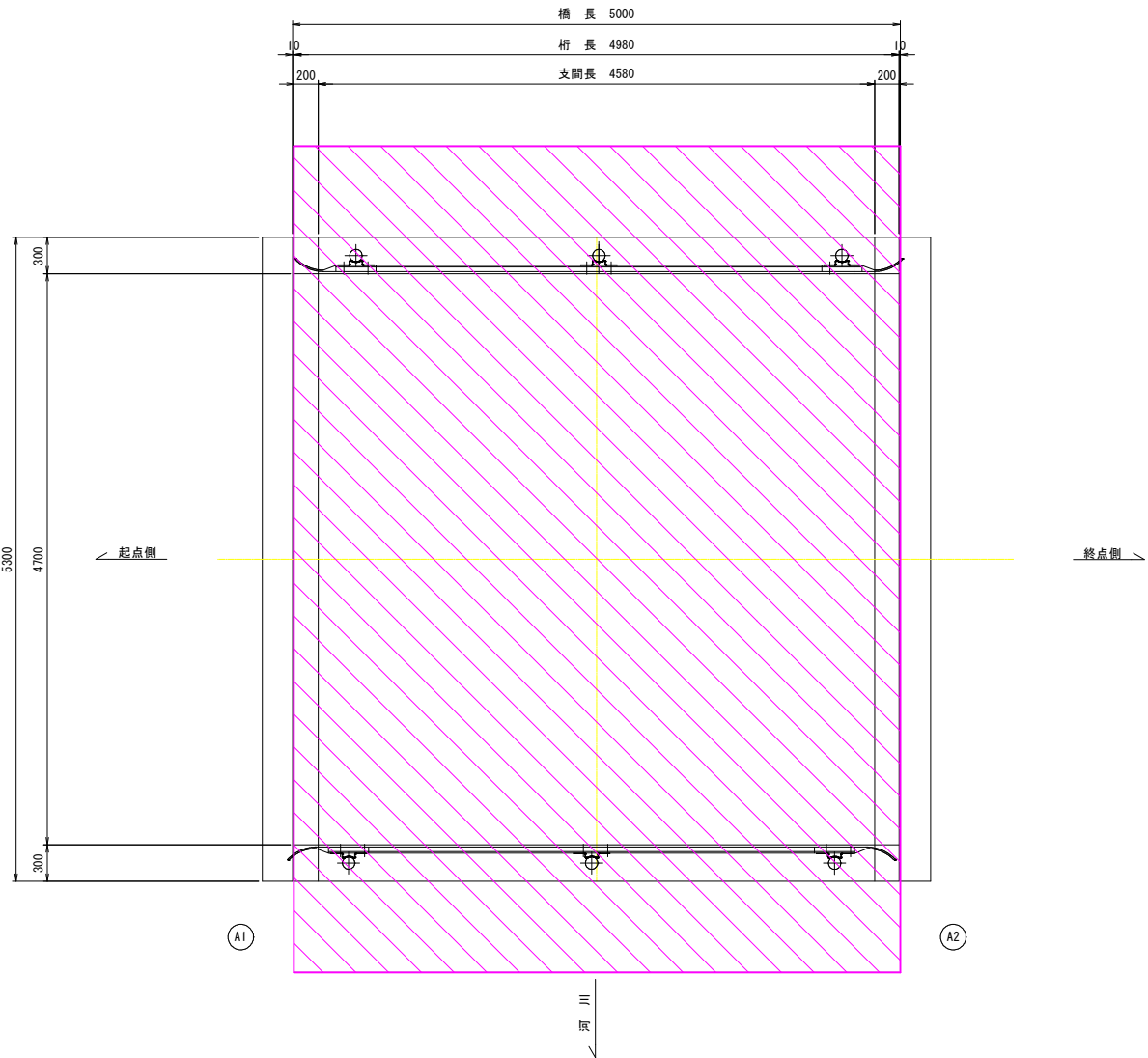
篠村橋 仮設計画図(参考)

S=1:30

側面図

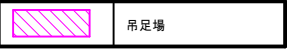


平面図

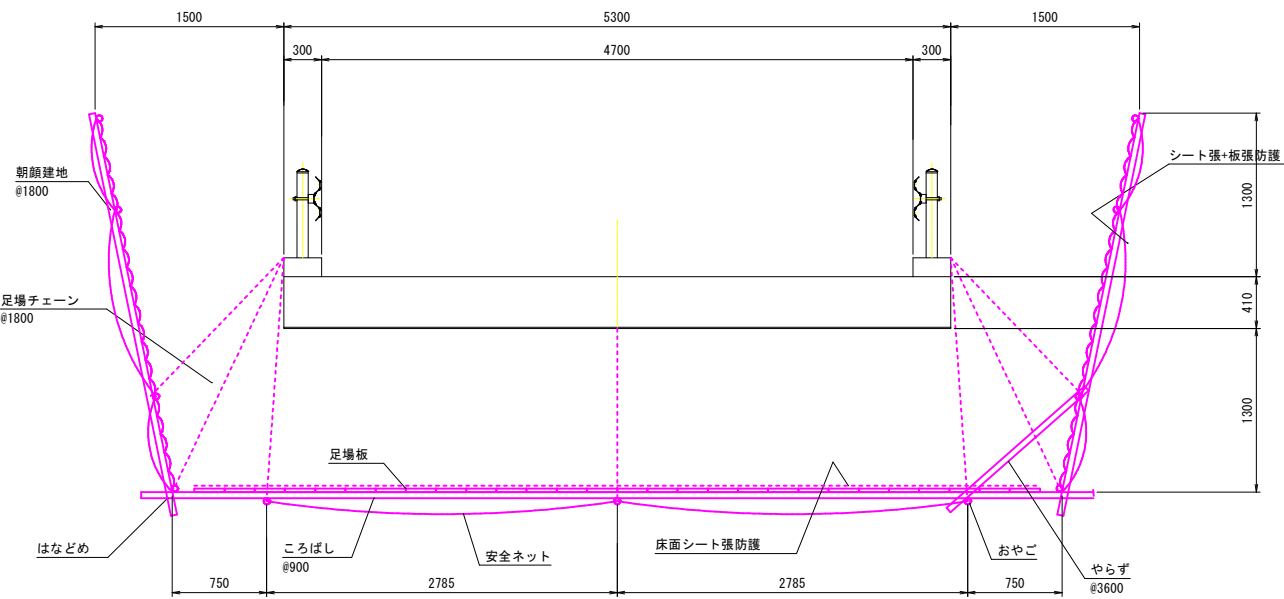


吊足場数量  
 $5.00 \times 5.30 = 26.50 \text{ m}^2$   
合計 = 26.50 m<sup>2</sup>

凡 例



断面図



注記)  
1) 本図は、橋梁定期点検調査、現地調査を基に復元した。  
2) 仮設足場設置の際は、周辺状況を確認し、十分な安全確認を怠らないこと。  
3) 施工の際は、周辺の利用者等の交通に支障をきたさないよう留意して施工のこと。

【篠村橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	仮設計画図(参考)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:30	図面番号	7 / 7
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		